

**【 2015年 5月 東京交流会のお知らせ 】**  
**～ 性同一性障害当事者とその専門的援助が目指す未来 ～**  
**－ GID（性同一性障害）学会 第17回研究大会 再考 －**

**演者** 西野明樹（臨床心理士・心理学博士、帝京大学心理臨床センター 非常勤相談員）  
山本 蘭（一般社団法人gid.jp日本性同一性障害と共に生きる人々の会 代表）

世界的に有名な精神障害の診断マニュアル（DSM）が「Gender Identity Disorder（GID、性同一性障害）」を「Gender Dysphoria（GD、性別違和）」と改編してから、はや2年が経ちました。本年3月に大阪で開催されたGID学会 第17回研究大会では『トランスジェンダーの健康と権利』をテーマに、「脱精神疾患化」や「脱病理化」に関する発表やシンポジウムも行われましたが、まだまだ日本では議論にすらなっていません。

今回の交流会では、この研究大会で展開された議論を、西野さん（臨床心理士、FTM当事者）が解説付きでご報告いたします。

代表の山本蘭との対談、西野さんのご自身の研究成果発表（「性別違和を有する者の心理的成長」）も予定しています。質疑応答の時間も十分に設けさせていただきます。

大会にご参加された方も参加叶わなかった方も、当事者も支援者も、この機会にしか味わえない学びをともにしましょう。ぜひ、ご参加ください。

- 日時** 2015年 5月 30日（土）  
13:00～17:00（開場12:30）
- 会場** 東京都内の公共会館の会議室  
※ 参加申込いただけますと、詳しい場所をご連絡いたします。
- 参加費** gid.jp会員 500円  
非会員 1000円（当日入会も可能です）  
高校生以下（同等年齢含む） 無料  
（学生証か年齢を確認できる公的証明書をご提示ください）
- 参加申込** 参加される方のお名前（通称可）と、参加人数をお書きになり、[meeting-tokyo@gid.jp](mailto:meeting-tokyo@gid.jp) まで、お申し込みください。折り返し、開催場所と詳しい案内をお知らせ致します。  
※ 携帯メールをご利用の方は、「gid.jp」からのメールを受取許可に設定してください。  
※ Yahoo!やhotmailなどのフリーメールをご利用の方は、迷惑メールに仕分けされてしまうことがありますので、ご注意ください。
- 懇親会** 交流会終了後、会場を変えて懇親会を行います。  
参加費用は別途3000円程度になります。  
場所は、当日ご案内いたします。  
懇親会だけの参加も可能ですので、お問い合わせください。
- 参加対象** 性同一性障害当事者の方、ご自分の性別に違和感のある方、性別について悩んでいる方、およびそのご家族、ご友人の方、支援者の方、医療や研究者の方だけでなく、性同一性障害に理解・関心のある方であればどなたでもご参加いただけます。  
また、性同一性障害に関して相談したい方、gid.jpの活動に興味のある方などもどうぞご参加ください。  
※ 取材や研究目的の方は、必ず事前にお問い合わせください。